

高島市の重要文化的景観を訪ねて



■地域に点在する有形・無形の文化資産の活性化を目指す文化庁の事業が重要文化的景観である。そんな“重要文化的景観”に、この高島市から三ヶ所が認定されている。自分の住むこの霜降・針江地域の魅力は語れるが、果たして他の二ヶ所の魅力を知り果たせているのか。そんな疑問が発端となり、仲間たちと見学に行くことになった。

高島町は、陣屋跡・乙女が池大溝城跡・山鉾、さすが城下町で歴史の深みを感じた。マキノ町は、海津の石積み・水路の工夫・そして四季折々の自然と琵琶湖が織りなす絶景、この歳にして想像を絶する感動と癒しをもらった。歩くことでしか聞こえない音や、見えてこない景色を、是非お勧めしたい。“灯台もと暗し”自分たちの住む高島市の魅力を再発見できた実のある一日であった。

田中 義孝



全国文化的景観連絡協議会 “金沢大会に参加して”

テーマ：「歴史まちづくりからみる
文化的景観保全・整備のまちづくり」

■11月8日（火）9日（水）金沢市内において、北海道から九州まで文化的景観関係者約110名が参加された全国大会が開催されました。

本大会では、今年6月に当地区にも来訪された文部科学技官・永井ふみ氏による基調講演、金沢市の取り組み事例報告があり、市民部会では「文化的景観を活かしたまちづくり・むらづくり」をテーマに、岩手県遠野市ほか5地区から活動や課題が発表されました。

視察研修会では、金沢市歴史都市推進課の案内で、条例整備等の説明を聞きながら、重要文化的景観地区、伝統的建造物群保存地区、こまちなみ保存地区を訪れ、城下町を囲い込んだ惣構（そうがまえ）はじめ文化的景観の保全・整備の数々を見学しました。

同じ重要文化的景観とはいいいながら、歴史もスケールも全く異なる金沢ですが、この大会に参加して、文化的景観の保全・整備は、われわれ協議会だけではもちろんできることではなく、市の協力を仰ぎ、地域の皆様のご理解を得ながら、百年先、千年先にも誇りをもって継承できるまちづくりが必要であることを感じました。

足立 亨

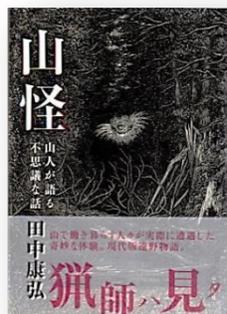


H Harieeshimo
ほっこりスポット



はりっしも探索

K氏のよもやま話



■はりっしも VOL3 でキツネが徘徊しているという話が出ていましたので、キツネにまつわる話に少し触れてみたいと思います。

最近、家の周りでよくキツネを見かけることがあります。みなさん、キツネはなんて鳴くかご存じでしたか？ どうして「コンコン」というのかは知りませんが、うちの近くで鳴いているキツネは「ギャー・ギャー」という鳴き声でした。

昔～し、確か祖母から聞いた話ですが、まだ外灯すらなかった頃、山形の川裾神社（唐崎神社）の辺りで、ある人がキツネに化かされて田んぼのあぜ道をくるくると同じところを回っていた話だとか。油揚げや魚を持って夜道を歩いていると後ろからキツネが付いて来たという話を聞いたことがあります。現代のような文明社会では考えられないことですが、今でも東北地方ではキツネにまつわる話がまことしやかに語られているようです。その話はまんざら嘘でもなくどう考えてもつじつまが合わないことをキツネのせいに行っているようです。

先日、そのような嘘（うそ）のような話ばかりが綴られた本と出会う機会がありました。はりっしも文庫に置いておきますので興味のある方は一度読んでみてください。短編ごとの話になっていますので面白いと思います。本の題名は「山怪」山と溪谷社出版です。

北野 俊朗

《お知らせ》

はりっしも information

★マスコミの取材等について

■針江・霜降の重要文化的景観地区は、昨年に選定された「日本遺産」の構成要素となったこともあり、テレビや雑誌などの取材が増えています。自分たちの住むまちがマスコミで紹介されることは、いろいろ話題も増え、学びもあり、とても良く思えますが、問題も発生します。

夏の終わりの頃ですが、区内を歩いているお年寄りに声をかけてそのお宅を訪問して取材したり、イカダ遊びをしている親子の承諾も得ずに撮影していたテレビ局がありました。

針江生水の郷委員会では、マスコミ等の取材、大学等の研究調査などは、事前に目的や媒体、取材・調査の日時や場所を確認し、目的・内容によってはお断りしています。無断での撮影や取材は、子どもやお年寄りの安全、地域の防犯上も大変心配です。

区内及び周辺の見学や撮影、マスコミ等の取材、学校・団体等の研修や研究調査などは、必ず市役所や区役員を通して受けるか、生水の郷委員会の事務所に取材申し込みをするようお願いいたします。単独で取材に対応しない、させないよう、お願いいたします。



針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会の
インフォメーションがホームページと
Facebookで見られます。

<http://harie-syozu.jp>

